

参考資料

# 令和5年度当初予算の概要

【財政資料編】



和歌山県紀の川市

## 目 次

令和5年度当初予算総額	P. 1
一般会計当初予算額の推移	P. 1
一般会計基金の状況	P. 1
一般会計地方債の状況	P. 1
令和5年度一般会計・特別会計・公営企業会計当初予算状況	P. 2
令和5年度一般会計当初予算状況	P. 3
歳 入	P. 3
歳 入(自主財源・依存財源)(市税の内訳)	P. 4
歳 出(目的別)	P. 5
歳 出(性質別)	P. 6
歳 出(義務的経費・投資的経費・その他の経費)	P. 7
令和5年度一般会計当初予算の主な新規・拡充事業	P. 8
令和5年度基金の状況	P. 9
令和5年度紀の川市予算編成方針	P. 10

## 令和5年度当初予算総額

(単位:千円、%)

会 計 名	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
一 般 会 計	30,190,000	29,180,000	1,010,000	3.5
特 別 会 計	16,958,800	16,920,100	38,700	0.2
公 営 企 業 会 計 ( 支 出 )	5,598,592	5,445,267	153,325	2.8
全 会 計 合 計	52,747,392	51,545,367	1,202,025	2.3

## 一般会計当初予算額の推移

(単位:千円、%)

年 度 別	当初予算額	対前年度増減額	対前年度増減率
令和5年度	30,190,000	1,010,000	3.5
令和4年度	29,180,000	△ 450,000	△ 1.5
令和3年度	29,630,000	810,000	2.8
令和2年度	28,820,000	△ 1,650,000	△ 5.4
令和元年度	30,470,000	1,500,000	5.2
平成30年度	28,970,000	△ 430,000	△ 1.5
平成29年度	29,400,000	△ 1,350,000	△ 4.4
平成28年度	30,750,000	△ 200,000	△ 0.6
平成27年度	30,950,000	△ 1,130,000	△ 3.5
平成26年度	32,080,000	△ 640,000	△ 2.0

## 一般会計基金の状況

(単位:千円)

基 金 別	令和4年度末現在高見込額	令和5年度中取崩見込額	令和5年度中積立見込額	令和5年度末現在高見込額
財 政 調 整 基 金	5,998,823	497,000	11,522	5,513,345
減 債 基 金	2,762,126	400,000	1,008	2,363,134
特 定 目 的 基 金	5,046,846	306,000	101,798	4,842,644
合 計	13,807,795	1,203,000	114,328	12,719,123

## 一般会計地方債の状況

(単位:千円)

令和3年度末現在高	令和4年度末現在高見込額	令和5年度中起債見込額	令和5年度中元金償還見込額	令和5年度末現在高見込額
24,298,772	24,097,301	2,091,200	2,787,420	23,401,081

令和5年度一般会計・特別会計・公営企業会計当初予算状況

(単位:千円、%)

会 計 名	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率	主 な 増 減 内 容	
一 般 会 計	30,190,000	29,180,000	1,010,000	3.5	(P3～P7のとおり)	
土 地 取 得 事 業 特 別 会 計	200	200	0	0.0		
国 民 健 康 保 険 事 業 勘 定 特 別 会 計	7,940,000	7,931,000	9,000	0.1	一般被保険者の一人当たり給付費の増	
国 民 健 康 保 険 直 営 診 療 施 設 勘 定 特 別 会 計	58,200	51,200	7,000	13.7	診療施設新築による造成工事費の増	
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,787,000	1,761,000	26,000	1.5	後期高齢者の増加による後期高齢者医療広域連合納付金の増	
介 護 保 険 事 業 勘 定 特 別 会 計	7,157,000	7,162,000	△ 5,000	△ 0.1	介護予防把握事業の隔年実施による事業費の減	
財 産 区 特 別 会 計	16,400	14,700	1,700	11.6	最上、神田、市場、元財産区 地域活動事業補助金の増	
特 別 会 計 合 計	16,958,800	16,920,100	38,700	0.2		
水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 入	1,882,877	1,765,316	117,561	6.7	受託工事収益の増
	収 益 的 支 出	1,742,578	1,488,171	254,407	17.1	受託工事費の増
	資 本 的 収 入	505,605	648,944	△ 143,339	△ 22.1	企業債の減
	資 本 的 支 出	1,163,372	1,406,076	△ 242,704	△ 17.3	建設改良費の減
工 業 用 水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 入	43,941	44,926	△ 985	△ 2.2	工業用水道使用料の減
	収 益 的 支 出	37,471	34,649	2,822	8.1	動力費の増
	資 本 的 収 入	2	2	0	0.0	
	資 本 的 支 出	13,314	23,028	△ 9,714	△ 42.2	建設改良費の減
下 水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 入	740,618	722,419	18,199	2.5	有収水量の増加による下水道使用料、一般会計補助金の増
	収 益 的 支 出	763,549	742,237	21,312	2.9	公共下水道料金取扱業務負担金の増
	資 本 的 収 入	1,617,118	1,495,702	121,416	8.1	企業債の増
	資 本 的 支 出	1,878,308	1,751,106	127,202	7.3	建設改良費、企業債償還元金の増
公 営 企 業 会 計(支 出)合 計	5,598,592	5,445,267	153,325	2.8		
全 会 計 合 計	52,747,392	51,545,367	1,202,025	2.3		

# 令和5年度一般会計当初予算状況

歳入

(単位:千円、%)

(R4→R5、増減〔+：増額、△：減額、±0：同額〕、単位:千円)

区分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率	主な増減内容
市 税	6,951,260	23.0	6,662,457	22.8	288,803	4.3	(P4のとおり)
地方譲与税	285,000	1.0	296,000	1.0	△ 11,000	△ 3.7	自動車重量譲与税額の減少による減
利子割交付金	7,000	0.0	10,000	0.0	△ 3,000	△ 30.0	利子課税額の減少による減
配当割交付金	47,000	0.2	40,000	0.1	7,000	17.5	配当課税額の増加による増
株式等譲渡所得割交付金	43,000	0.1	32,000	0.1	11,000	34.4	株式等譲渡所得の増加による増
法人事業税交付金	75,000	0.3	69,000	0.2	6,000	8.7	法人事業税額の増加による増
地方消費税交付金	1,302,000	4.3	1,260,000	4.3	42,000	3.3	消費税額・地方消費税額の増加による増 (使途)消費税率の引き上げ分:社会保障施策の社会福祉、社会保険、保健衛生事業
ゴルフ場利用税交付金	26,000	0.1	23,000	0.1	3,000	13.0	ゴルフ場利用税収入の増加による増
環境性能割交付金	29,000	0.1	34,000	0.1	△ 5,000	△ 14.7	自動車税環境性能割税収入の減少による減
地方特例交付金	61,000	0.2	59,000	0.2	2,000	3.4	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の増 5,000→8,000 +3,000 住宅借入金等特別税額控除額の減少による減 54,000→53,000 △1,000
地方交付税	10,010,000	33.2	10,050,000	34.5	△ 40,000	△ 0.4	普通交付税の減 9,130,000→9,070,000 △60,000 特別交付税の増 920,000→940,000 +20,000
交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0	交通安全対策特別交付金 4,000→4,000 ±0
分担金及び負担金	158,574	0.5	167,843	0.6	△ 9,269	△ 5.5	保育所保育料(現年分)の減 66,808→51,985 △14,823 国営総合農地防災事業分担金の減 800→0 △800
使用料及び手数料	218,570	0.7	225,885	0.8	△ 7,315	△ 3.2	し尿処理手数料の減 43,037→41,394 △1,643
国庫支出金	3,678,977	12.2	3,632,801	12.5	46,176	1.3	社会資本整備総合交付金の増 68,895→140,712 +71,817 道路交通安全施設等整備事業補助金の増 0→69,208 +69,208 医療扶助費等負担金の減 336,738→267,547 △69,191
県支出金	2,108,847	7.0	2,146,104	7.4	△ 37,257	△ 1.7	参議院議員通常選挙事務委託金の減 39,732→0 △39,732 県知事選挙事務委託金の減 38,870→0 △38,870 新規就農者育成総合対策事業補助金の増 0→41,250 +41,250
財産収入	51,848	0.2	49,487	0.2	2,361	4.8	財政調整基金有価証券利子の増 7,064→9,947 +2,883
寄附金	1,401,002	4.6	1,000,002	3.4	401,000	40.1	ふるさとまちづくり寄附金の増 1,000,000→1,401,000 +401,000
繰入金	1,214,718	4.0	545,594	1.9	669,124	122.6	財政調整基金繰入金の増 8,000→497,000 +489,000 減債基金繰入金の増 300,000→400,000 +100,000 龍王財産区繰入金の減 3,517→183 △3,334
繰越金	100,000	0.3	100,000	0.3	0	0.0	前年度繰越金 100,000→100,000 ±0
諸収入	326,004	1.1	329,227	1.1	△ 3,223	△ 1.0	北勢田工業団地専用排水管移設補償金の減 33,648→28,960 △4,688
市債	2,091,200	6.9	2,443,600	8.4	△ 352,400	△ 14.4	臨時財政対策債の減 300,000→110,000 △190,000 小学校施設長寿命化事業債の減 261,800→74,000 △187,800 収集事務所整備事業債の増 76,000→328,300 +252,300
歳入合計	30,190,000	100.0	29,180,000	100.0	1,010,000	3.5	

歳入(自主財源・依存財源)

(単位:千円、%)

区分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率	財源内訳
自主財源	10,421,976	34.5	9,080,495	31.1	1,341,481	14.8	市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入
依存財源	19,768,024	65.5	20,099,505	68.9	△ 331,481	△ 1.6	地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、市債
歳入合計	30,190,000	100.0	29,180,000	100.0	1,010,000	3.5	

歳入(市税の内訳)

(単位:千円、%)

区分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率	主な増減内容
市民税	2,917,800	42.0	2,788,400	41.9	129,400	4.6	
個人	2,586,300	37.2	2,460,800	36.9	125,500	5.1	個人所得の増加による増
法人	331,500	4.8	327,600	4.9	3,900	1.2	法人収益の増加による増
固定資産税	3,029,260	43.6	2,907,457	43.6	121,803	4.2	
固定資産税	3,023,500	43.5	2,901,600	43.6	121,900	4.2	家屋の新築、償却資産の増加による増
国有資産等所在市町村交付金	5,760	0.1	5,857	0.1	△ 97	△ 1.7	土地の下落修正による減
軽自動車税	294,400	4.2	278,700	4.2	15,700	5.6	
環境性能割	22,000	0.3	19,000	0.3	3,000	15.8	軽自動車の買い替え等による増
種別割	272,400	3.9	259,700	3.9	12,700	4.9	軽自動車の買い替え等による増
たばこ税	360,000	5.2	345,000	5.2	15,000	4.3	たばこ税率の改正による増
入湯税	300	0.0			300	皆増	入湯税特別徴収義務の発生による増
都市計画税	349,500	5.0	342,900	5.1	6,600	1.9	家屋の新築による増 (用途)都市計画施策の公園、下水道、区画整理事業
市税合計	6,951,260	100.0	6,662,457	100.0	288,803	4.3	

歳出(目的別)

(単位:千円、%)

(R4→R5、増減[+:増額、△:減額、±0:同額]、単位:千円)

区分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率	主な増減内容
議会費	223,966	0.8	223,800	0.8	166	0.1	議員期末手当の増 36,870→38,102 +1,232
総務費	3,925,143	13.0	3,634,347	12.5	290,796	8.0	ふるさとまちづくり寄附金事業費の増 517,481→730,088 +212,607 行政情報化推進事業費の増 29,060→115,030 +85,970 移住・定住推進事業費の増 18,292→84,470 +66,178 固定資産税・都市計画税賦課事業費の減 96,470→35,938 △60,532
民生費	10,660,853	35.3	10,416,059	35.7	244,794	2.4	障害福祉サービス等給付事業費の増 1,403,310→1,504,564 +101,254 子どものための教育・保育給付事業費の増 1,077,613→1,158,351 +80,738 出産・子育て応援事業費の増 0→65,641 +65,641 生活保護扶助事業費の減 773,929→654,899 △119,030
衛生費	3,673,465	12.2	3,166,825	10.8	506,640	16.0	収集事務所整備事業費の増 80,100→366,090 +285,990 医療体制整備構築事業費の増 4,094→114,702 +110,608 那賀衛生環境整備組合負担金の増 171,276→216,743 +45,467 新型コロナウイルスワクチン接種事業費の減 300,941→286,945 △13,996
労働費	26,879	0.1	1,474	0.0	25,405	1,723.5	シルバー人材センター運営支援事業費を商工費から組替えたことによる増
農林業費	973,991	3.2	1,054,345	3.6	△ 80,354	△ 7.6	県営広域営農団地農道整備事業費の減 85,230→0 △85,230 農業振興施設管理運営事業費の減 75,754→8,413 △67,341 防災重点農業用ため池緊急整備事業費の減 53,704→17,002 △36,702 県営ため池等整備事業費の増 19,607→54,650 +35,043
商工費	564,684	1.9	422,792	1.4	141,892	33.6	新事業用団地造成事業費の増 0→84,942 +84,942 商工振興事業費の増 56,086→137,491 +81,405 企業誘致促進事業費の減 99,484→53,813 △45,671
土木費	2,819,345	9.3	2,597,673	8.9	221,672	8.5	主要幹線道路整備事業費の増 50,330→180,667 +130,337 市道等維持修繕事業費の増 242,936→357,943 +115,007 市営住宅改修事業費の増 0→92,756 +92,756 橋りょう維持修繕事業費の減 244,039→174,855 △69,184
消防費	1,275,673	4.2	1,241,086	4.3	34,587	2.8	防災施設管理運営事業費の増 41,560→79,435 +37,875 消防団運営事業費の増 144,616→155,767 +11,151 消防施設整備事業費の減 102,543→92,729 △9,814
教育費	3,059,188	10.1	3,350,712	11.5	△ 291,524	△ 8.7	小学校施設長寿命化事業費の減 285,012→78,116 △206,896 中学校空調設備整備事業費の減 83,328→0 △83,328 中学校施設長寿命化事業費の増 14,671→143,980 +129,309 田中小学校改築事業費の増 0→117,128 +117,128
災害復旧費	17	0.0	17	0.0	0	0.0	災害復旧事業費 17→17 ±0
公債費	2,886,796	9.6	2,970,870	10.2	△ 84,074	△ 2.8	長期償還元金の減 2,872,131→2,787,420 △84,711 長期償還利子の増 97,739→98,376 +637
予備費	100,000	0.3	100,000	0.3	0	0.0	予備費 100,000→100,000 ±0
歳出合計	30,190,000	100.0	29,180,000	100.0	1,010,000	3.5	

歳出(性質別)

(単位:千円、%)

(R4→R5、増減[+:増額、△:減額、±0:同額]、単位:千円)

区分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率	主な増減内容
人件費	4,857,509	16.1	4,997,125	17.1	△ 139,616	△ 2.8	総合事務組合負担金(退職手当)の減 372,764→222,554 △150,210 時間外勤務手当の減 160,100→128,164 △31,936 会計年度任用職員共済組合負担金の増 23,358→47,364 +24,006
物件費	4,944,855	16.4	4,532,703	15.5	412,152	9.1	ふるさとまちづくり寄附金特産品等贈呈委託料の増 456,000→638,400 +182,400 基幹系システム構築委託料の増 1,485→53,798 +52,313 光熱水費の増 270,588→321,559 +50,971 固定資産更新業務委託料の減 68,684→24,079 △44,605
維持補修費	108,651	0.3	107,489	0.4	1,162	1.1	消防施設管理事業施設・器具修繕料の増 8,549→11,712 +3,163 小学校施設管理事業施設・器具修繕料の増 15,000→18,000 +3,000
扶助費	5,941,523	19.7	5,860,557	20.1	80,966	1.4	子どものための教育・保育給付事業施設型給付費の増 289,241→414,486 +125,245 障害福祉サービス給付費の増 1,375,128→1,473,813 +98,685 障害児通所給付費の増 411,872→446,347 +34,475 私立保育園運営委託料の減 630,720→500,306 △130,414
補助費等	4,034,502	13.4	3,692,402	12.7	342,100	9.3	産婦人科医院誘致開業支援補助金の増 0→100,000 +100,000 デジタル商品券事業交付金の増 0→50,000 +50,000 那賀衛生環境整備組合負担金の増 171,276→216,743 +45,467 宿泊施設誘致奨励金の減 60,000→1,800 △58,200
普通建設事業費	3,460,766	11.5	3,106,727	10.7	354,039	11.4	収集事務所整備事業費の増 80,100→366,090 +285,990 中学校施設長寿命化事業費の増 14,671→143,980 +129,309 田中小学校改築事業費の増 0→117,128 +117,128 小学校施設長寿命化事業費の減 281,063→78,116 △202,947 県営広域営農団地農道整備事業費の減 84,830→0 △84,830
災害復旧事業費	17	0.0	17	0.0	0	0.0	災害復旧事業費 17→17 ±0
公債費	2,886,796	9.5	2,970,870	10.2	△ 84,074	△ 2.8	長期償還元金の減 2,872,131→2,787,420 △84,711 長期償還利子の増 97,739→98,376 +637
積立金	114,328	0.4	122,574	0.4	△ 8,246	△ 6.7	森林環境譲与税基金積立金の減 10,349→12 △10,337
投資及び出資金	743,720	2.5	729,101	2.5	14,619	2.0	水道事業会計出資金の増 165,007→191,495 +26,488 下水道事業会計出資金の減 564,093→552,224 △11,869
繰出金	2,997,333	9.9	2,960,435	10.1	36,898	1.2	国民健康保険事業勘定特別会計繰出金の増 525,737→571,461 +45,724 後期高齢者医療特別会計繰出金の増 1,047,804→1,052,621 +4,817 介護保険事業勘定特別会計繰出金の減 1,119,126→1,117,458 △1,668
予備費	100,000	0.3	100,000	0.3	0	0.0	予備費 100,000→100,000 ±0
歳出合計	30,190,000	100.0	29,180,000	100.0	1,010,000	3.5	



歳出(義務的経費・投資的経費・その他の経費) (単位:千円、%)

区 分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率	経 費 内 訳
義 務 的 経 費	13,685,828	45.3	13,828,552	47.4	△ 142,724	△ 1.0	人件費、扶助費、公債費
投 資 的 経 費	3,460,783	11.5	3,106,744	10.6	354,039	11.4	普通建設事業費、災害復旧事業費
そ の 他 の 経 費	13,043,389	43.2	12,244,704	42.0	798,685	6.5	物件費、維持補修費、補助費等、積立金、投資及び出資金、繰出金、予備費
歳 出 合 計	30,190,000	100.0	29,180,000	100.0	1,010,000	3.5	

## 令和5年度一般会計当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

款項目	事業名	事業内容	予算額	
1	2-1-7	施策計画管理事業	大学誘致調査委託(市内への大学農学部等高等教育機関誘致に向けた調査業務)	9,900
2	2-1-11	移住・定住推進事業	空き家バンク管理運営委託(空き家総合相談拠点の開設) 空き家活用事業委託(空き家を活用したエリアリノベーションの実施)	66,379
3	2-1-13	行政情報化推進事業	基幹系システム構築委託(窓口申請手続き電子化システム「書かない窓口」の構築)	57,832
4	3-1-10	介護予防・高齢者自立支援事業	フレイル予防アプリ開発委託(フレイル予防に関する情報提供、運動継続者へのポイント付与機能など) 通信機能電球整備委託(高齢者の見守り対策電球の導入)	11,087
5	3-2-1	出産・子育て応援事業	赤ちゃん応援給付金(国の出産・子育て応援給付金とは別に、市単独事業として、出生した子ども1人につき10万円を給付)	29,900
6	3-2-2	子ども医療費助成事業	子ども医療費助成の対象年齢の拡充(16歳から18歳までの通院・入院、19歳から24歳までの大学生等の入院に係る保険適用の医療費の自己負担分を助成)	28,419
7	4-1-1	医療体制整備構築事業	産婦人科医院誘致開業支援補助金(市内で分娩を取り扱う産婦人科医院を開設する医師等に対し開設経費の一部を補助) 妊婦通院支援給付金(市外医療機関への通院に対し、1回の妊娠につき3万円の交通費を助成)	110,500
8	4-1-2	子育て世代包括支援センター運営事業	「赤ちゃんの駅」周知用ステッカー作成	54
9	4-1-4	がん対策事業	アピアランスケア助成金(がん治療後の外見変化による苦痛緩和のためのウィッグや乳房補正具購入助成)	400
10	5-1-1	雇用対策事業	就職活動支援補助金(市内企業への就職活動を行う市外在住の学生等に、交通費や宿泊費の一部を補助)	600
11	6-1-3	農業経営基盤強化促進事業	農業経営管理合理化推進事業補助金(従来の農業用機械に加え、新たに農業用設備・スマート農業用機械の購入経費の一部も補助)	15,880
12	7-1-2	商工振興事業	DX推進支援補助金(市内企業、事業者へDX導入に係る経費の一部を補助)	10,000
13	7-1-3	観光振興事業	観光プロモーション事業委託(市内への誘客を促進するために必要なアクションプランの策定及びプロモーションの実施)	7,551
14	8-2-1	京奈和関空連絡道路整備促進事業	ホームページ作成委託(京奈和関空連絡道路建設促進PRのためのホームページの開設)	627
15	9-1-3	消防団運営事業	消防団員報酬の改定(消防団員の処遇改善の一環として、副分団長・部長・班長・団員の報酬額の引き上げ) 消防団応援の店事業委託(市内協力店を募り消防団を支援する仕組みの構築)	22,959
16	10-1-3	遠距離通学対策事業	スクールバス位置情報提供サービスの導入(バスの位置情報をリアルタイムで提供)	1,491
17	10-1-3	学校教育総務管理事業	保護者連絡アプリの導入(保護者への連絡や欠席報告の電子化)	2,818
18	10-2-1 10-3-1	小・中学校施設長寿命化事業	川原小学校屋内運動場外壁他改修、西貴志小学校12棟屋上防水改修、東貴志小学校屋内運動場外壁他改修工事、設計監理 打田中学校格技場改修、貴志川中学校照明器具改修工事、監理	217,724
19	10-2-3	田中小学校改築事業	田中小学校改築工事に係る設計など	117,128
20	10-5-7	生涯学習施設管理運営事業	打田生涯学習センター機械・電気設備改修他、粉河ふるさとセンタートイレ改修他 那賀総合センターエントランス改修他、桃山会館外壁改修等工事、設計監理	213,303
21	10-6-3	体育施設管理運営事業	桃山勤労者体育センタートイレ改修、長山ふれあい公園園路・駐車場舗装、貴志川スポーツ公園駐車場・野球場防球ネット改修他工事、設計監理	109,941

※予算額は、新規・拡充事業として事業内容欄に記載する関係予算を抜粋して計上しています。

# 令和5年度 基金の状況

(令和5年度当初予算)

(単位:円)

基金名		令和4年度末 現在高見込額	令和5年度 取崩額	令和5年度 積立額	令和5年度末 現在高見込額
財政調整基金		5,998,823,000	497,000,000	11,522,000	5,513,345,000
減債基金		2,762,126,000	400,000,000	1,008,000	2,363,134,000
特定目的基金	中山間ふるさと水と土保全対策基金	43,704,000	0	14,000	43,718,000
	都市計画事業基金	1,000	0	1,000	2,000
	医聖華岡青洲顕彰事業基金	2,000	0	2,000	4,000
	人材育成基金	36,333,000	6,000,000	12,000	30,345,000
	地域振興基金	2,386,551,000	170,000,000	931,000	2,217,482,000
	地域福祉基金	484,983,000	30,000,000	153,000	455,136,000
	公共施設等整備基金	2,055,372,000	100,000,000	100,673,000	2,056,045,000
	森林環境譲与税基金	39,900,000	0	12,000	39,912,000
定額運用基金	土地開発基金	741,587,408	0	200,000	741,787,408
	うち現金	534,811,908	0	200,000	535,011,908
	うち土地	206,775,500	0	0	206,775,500
普通会計計		14,549,382,408	1,203,000,000	114,528,000	13,460,910,408
特別会計	国民健康保険事業運営基金	540,244,000	104,650,000	167,000	435,761,000
	介護給付費準備基金	544,662,000	42,000,000	168,000	502,830,000
	池田財産区財政調整基金	148,244,000	929,000	48,000	147,363,000
	田中財産区財政調整基金	67,245,000	2,046,000	17,000	65,216,000
	長田竜門財産区財政調整基金	9,426,000	569,000	1,000	8,858,000
	竜門財産区財政調整基金	233,000	55,000	1,000	179,000
	南北志野財産区財政調整基金	3,977,000	347,000	1,000	3,631,000
	飯盛財産区財政調整基金	7,925,000	485,000	1,000	7,441,000
	静川財産区財政調整基金	2,788,000	302,000	1,000	2,487,000
	最上、神田、市場、元財産区財政調整基金	29,570,000	3,584,000	10,000	25,996,000
	調月財産区財政調整基金	28,288,000	784,000	10,000	27,514,000
	丸栖財産区財政調整基金	20,957,000	39,000	7,000	20,925,000
	平池財産区財政調整基金	38,769,000	1,000	18,000	38,786,000
特別会計(普通会計以外)計		1,442,328,000	155,791,000	450,000	1,286,987,000
総合計		15,991,710,408	1,358,791,000	114,978,000	14,747,897,408

部局長、次長、課長 様

企 画 部 長

(公印省略)

令和 5 年度紀の川市予算編成方針について (通知)

わが国の景気は、資源価格上昇の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとの、持ち直している。海外経済は、一部に弱めの動きがみられるものの、総じてみれば回復している。輸出は、基調としては増加を続けているが、供給制約の影響を受けており、鉱工業生産は、その影響から下押し圧力が強い状態にある。企業収益は、全体として高水準で推移しており、業況感も横ばいとなっている。こうしたもとの、設備投資は、一部業種に弱さがみられるものの、持ち直している。雇用・所得環境は、一部で弱めの動きもみられるが、全体として緩やかに改善している。個人消費は、感染症の影響が和らぐもとの、サービス消費を中心に緩やかに増加している。

このような状況のもと、本市は 1 1 月に合併後 1 7 年を迎え、合併当初 7 0, 4 8 7 人であった人口が令和 4 年 3 月末時点では、6 0, 3 0 5 人と大幅に減少し、高齢化率も 3 3. 5 % となり少子高齢化の傾向が顕著になっている。また、令和 3 年 4 月 1 日には、粉河地域、那賀地域、桃山地域が「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」の適用を受け、一部過疎地域に該当したところである。

歳入面では市税の収入見込みは減少傾向であり、歳出面では社会保障費の伸びや既存施設の長寿命化対策費の増加などが予測される。令和 3 年度の決算では経常収支比率は 9 1. 2 % と前年度から 0. 3 ポイント良化したものの、傾向として財政構造の硬直化が進んでいる。

また、普通交付税の合併算定替を終え、自主財源の一層の確保が必要となる中、市政の課題に的確に対応するためには、中長期的な視点に立った経営戦略により、持続可能な財政基盤の確立に向けて健全化を推し進めていくことが不可欠である。

こうした状況を踏まえ、施策評価・事務事業評価に基づいた主要な施策に重点的に経費配分する予算を次の方針により編成する。

1. 基本的な考え方

(1) 長期総合計画の推進

市の将来像「人が行き交い 自然の恵みあふれる 住みよいまち」の実現に向け

て、長期総合計画で掲げる政策目標、基本施策を着実に推進していく。

(2) 重点プロジェクトの推進

「新型コロナウイルス感染症対策」及び「原油価格・物価高騰対策」に引き続き取り組むとともに、目標人口6万人をめざすための重点プロジェクトである下記の実施について、全庁挙げての連携により施策横断的に推し進め、「躍動する紀の川市を創る予算」を編成する。

- ①「呼び込む」プロジェクト
- ②「稼ぐ」プロジェクト
- ③「育む」プロジェクト
- ④「未来をつくる」プロジェクト

(3) 年間総合予算による編成

当初予算は、年間の事業計画を作成したうえで、年間総合予算として編成すること。年度途中の補正は、制度改正、災害関係経費等の緊急かつ当初予算で見込むことが困難であり、真にやむを得ない事業に限る。

(4) 予算編成フレームに沿った編成

財政運営の基本は、当該年度の収入により当該年度の支出を賄うことである。したがって、財政調整基金等の取り崩し予定額も含めた、歳入における一般財源総額をあらかじめ設定し、その範囲内で予算編成を行う。

(5) 財源確保の取り組み

新財政計画に掲げた基本方針「健全な財政基盤の確立」に向けた歳入の確保と歳出の削減による経常一般財源の確保に向け、行財政改革の推進として、下記の事項について継続的に取り組むこと。

- ① 自主財源の確保
- ② 人件費の抑制
- ③ 施設維持管理コストの抑制
- ④ 自治体DX推進による費用抑制
- ⑤ 補助制度の見直し
- ⑥ 特別会計への繰出金の適正化

(6) 全事業を個別査定

「枠配分」は採用せず、全事業について「個別査定」として編成を行う。なお、各部局は、既存事業についてゼロベースからの見直しを行うこと。

(7) シーリング方式

シーリング方式は用いない。ただし、財政計画における歳出の削減による経常一般財源の確保を達成するため、前年度予算額のうち特殊要因を除いた範囲を基準として決算見込みにより積算すること。

## 2. 総括事項

### (1) 歳入

歳入は、経済情勢、国・県等の動向について十分に情報収集を行い、国庫補助金等の削減・廃止などに十分留意するとともに、財源確保のために市税収入の確保や税外収入の確保、新たな収入の獲得などに努めること。

### (2) 歳出

歳出の見積りは、事業の必要性、効率性を厳しく見極め計上すること。

新規・拡充事業は、制度改正等によるものを除き「経営戦略会議において審議され、庁議において承認された事業」のみ要求を認めるものとする。また、施設保全事業は、「公共施設マネジメント検討委員会において審議され、庁議において承認された事業」のみ要求を認めるものとする。

なお、既存事業も含め、原則、事業期間を最長3カ年として終期設定を必ず行うこと。

また、新規・拡充事業に併せて、施策のメリハリを付ける観点から、スクラップ・見直しについて、各部課において可能な限り取り組むこと。

### (3) 収支

財政収支見通しでは、引き続き収支不足による多額の基金の取り崩しが見込まれるため、持続可能な財政運営に向け、各担当課の創意と工夫により次年度以降も念頭に入れ、既存事業を大胆に見直していくこと。

### (4) 特別会計・公営企業会計

一般会計に準じ編成すること。

中長期的な財政収支見通しを念頭におき、既存事業の見直しを行うなど会計の健全化に向けた取り組みにより、将来負担を見据えた事業を計画すること。